



地域資源や地域特性を活かした特色のあるまちづくりを推進するため「地域の力（考え）で地域を育てる」地域まちづくりをすすめています。市内各地域のまちづくり活動団体によって取り組まれている地域まちづくりの活動を地まぢのチカラで情報発信します。

《スタートアップ助成 & 成長支援・実践活動助成 募集開始します！》 地まぢNEWS

4/1（火）より、令和7年度地域まちづくり支援制度活動助成「スタートアップ助成」「成長支援・実践活動助成」の募集を開始します。

一部メニューを除き、事前相談や団体登録が必須です。申請を検討されている方は、お早めにご相談ください。

事前相談 4/1（月）～4/30（水）

申請受付 4/1（月）～5/15（木）16：00

※事前相談や申請受付の前には、事前予約が必要です。期限間際は大変混雑するため、お早めに電話・メールでご予約ください。

詳細はこちら



◆スタートアップ助成

名古屋市内において、まちづくり活動をこれから始めるもしくは始めて間もない団体を支援

- ・初回 5万円以内
- ・2、3回目 10万円以内

◆成長支援・実践活動助成

名古屋市内において、活動の周知や公共空間を活用したチャレンジ的な活動、組織基盤整備に関する活動、まちづくりの方針、構想の策定・実現に向けた活動などを支援

- ・10～50万円以内（メニューごとに異なります）

ほうせいだんちーず

地まぢNEWS

《団地全体で防災訓練を実施！》

スタートアップ助成団体「ほうせいだんちーず」は、「ゆるやかで新しい地域のコミュニティづくり」をテーマに中川区豊成町の豊成団地で活動しています。

多くの住民が暮らしているものの、町内会もなく、誰が住んでいるのかわからない。いざという時大丈夫だろうか。そんな危機感を持ち、消防はじめ多くの方の協力の下で団地初の試み「防災訓練」を実施しました！

当日は小寒い朝となり、参加人数が心配されましたが、10時を回りサイレンの合図が鳴る頃にはたくさんの人だかり！高齢者、小さな子連れの若い夫婦、子供たちなど団地住民がたくさん集まりました。豊成団地は海外ルーツの方の居住も多く、数か国語に翻訳したチラシを準備するなど工夫された効果でたくさんの方

国の方も参加！「避難する前にバルコニーにタオルをくっつけて無事かどうかを安全確認」というルールも盛り込み実証実験です。U・R、学区、まちづくり団体、そして住民が一つにまとまった今回の防災訓練は、同じような課題を抱える他の地域にも事例紹介するなど次のステップに応用できそうです。



（→
1
0
0
名
程
度
）
が
参
加



←代表の長谷川さんと学区委員長の加藤さん
右は避難状況を知らせるホワイトボード

地まぢチャレンジまちづくりを行う“人”にフィーチャーしたインタビュー



57人目 小島 祐助さんご紹介

吉田麺業有限公司/株式会社ヨシダ取締役

村上 基子さん

Q まちづくりに取り組んできた中でうれしかったこと

A なかがわ第九に参加して、こんな楽しい経験が出来たと喜んで下さる方々の声や笑顔に出会えること。

Qこれから取り組みたいと考えていること

A 第九事務局の後継者を探すこと。
小・中学生にも第九を歌ってもらうこと。

Q最後にひとこと

A 第九で中川区区制100周年をお祝い出来る様にこれからも続けて行きたいです。



小麦粉と塩・水のみを使い安心な麺づくりを続ける創業明治二十三年の吉田麺業で取締役を務める村上さん、ある時、まちづくりの勉強会に誘われ、地域で「何がしたいか」を考える宿題ができました。そこで思いついたのが、テレビで見たマイケル・ジャクソンなどが参加した「We Are The World」でした。歌うことでみんながひとつになる光景に感銘を受け、やってみたい、でも、ちょっと難しそうと思っていると、聞こえてきた年末恒例「第九」みんなでひとつになって第九を歌う、これだと閃いたそうです。その後、2008年に中川区制70周年記念事業「中川区みんなで歌おう第九コンサート」として、センチュリーホールで2000人以上の観客を集めて行われることになりました。終了後大変なことも多々あったが、このまま終わらせてはもったいないと区政75周年、80周年、85周年と5年ごとに大きなコンサートを継続して行ってきました。こんなに続くとは思っていなかったそうですが、「続けていくと合唱団員の友達など楽しい輪が広がり、顔の見える関係づくりになっている」「防災・防犯上もつながりは大切なことで、一人一人つながっていく第九のメッセージはまさにまちづくりの精神と似ているのではと感じる」「中川区の荒子エリアと言えば、前田利家、円空さん、そして第九という3本柱になったらいいなと願う」「地域の大事なものをみんなの気持ちをひとつにして守っていききたい」と熱い想いを聴かせていただきました。

